

平成28年度 行政評価表

所属部	都市整備部	所属課	三島駅周辺整備推進課	正職員数	4人	その他職員数	0人	電話番号 (内線)	055-983-2633 (内線2498)
-----	-------	-----	------------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	4 都市機能の整ったまちづくり
	施策名	23 快適な市街地の形成<市街地整備>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	25,341				
決算額 (千円)	23,129				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-4-23-(1)三島駅南口周辺再開発の推進
	Ⅱ-4-23-(2)三島駅南北交通結節機能の充実

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
三島駅周辺(北口・南口)の 整備の満足度	市民意識調査で「満足」「やや満足」と回答した人の割合	目標	41%	41%	41%	41%	55%
		実績	41%				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	II-4-23-(1)三島駅南口周辺再開発の推進
-------	--------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	東街区については、事業者の参画条件の確認や、事業者の意向も踏まえた事業計画案の作成等事業スキームの構築が進んだため、今後の事業検討のパートナーとなる事業協力者の公募・選定を実施していく。 西街区については、事業環境に変化が見られない現状の中で、事業が成立する条件を引き続き探っていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	東街区については、今後の事業検討のパートナーとなる事業協力者の公募・選定を実施し、事業協力者を決定する。 西街区については、事業が成立する条件を探りつつ、事業環境の変化に柔軟に対応していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	東街区については、事業協力者の公募選定を目指していたが、国の補助制度の運用が厳しくなり、見込んでいた補助金の確保ができない見通しとなったことから、12月に公募を来年度に先送りすることを判断した。その後は、事業スキームの再構築、事業検討の基礎資料として必要な地質調査の実施、地下水対策検討委員会の開催、地権者への説明などに取組んできた。 西街区については、事業が成立する条件を探りつつ、街区一体での事業化を模索してきたが、国の観光政策の強化や東京五輪の開催、複数のホテル事業者から進出のオファーがあったこともあり、公社所有地単独での開発により広域観光交流拠点を整備していく方針に転換した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	東街区については、事業者に対しアンケートを実施し、事業者の参画意向や事業環境の現状などを探っていく。また、事業者ヒアリングを行なう中で、民間のノウハウやアイデアの提案を受け、市の財政負担とも擦り合わせを行いながら、事業成立の見通しをつけていく。 西街区については、東京五輪前の開業を目標とするタイトなスケジュールであるため、都市計画決定や開発許可などの法的な手続き、事業に伴う施設の再建、関係機関との協議などが円滑に進むよう、横断的な連携・調整を図っていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 三島駅南口東街区再開発事業	1 再開発(準備)組合理事会の開催	理事会開催回数	目標	6回					維持	
			実績	3回						
			達成状況	未達成						
	2 関係機関協議	国・県等との協議回数	目標	6回					維持	
			実績	12回以上						
			達成状況	達成						
	3 研修会等への参加	再開発事業関連セミナー、研修会等参加回数	目標	3回					維持	
			実績	5回						
			達成状況	達成						
2 三島駅南口西街区再開発事業	1 事業協力団体との協議	民間企業等との協議回数	目標	6回					維持	
			実績	15回以上						
			達成状況	達成						
3 全国市街地再開発協会に係る業務	1 負担金の支払い	負担金額	目標	80千円					維持	
			実績	80千円						
			達成状況	達成						
4 静岡縣市街地再開発促進協議会に係る業務	1 負担金の支払い	負担金額	目標	10千円					維持	
			実績	10千円						
			達成状況	達成						

施策の方向	Ⅱ-4-23-(2)三島駅南北交通結節機能の充実
-------	--------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	協議できるルート案がないため、鉄道事業者等との情報交換を行い、駅周辺の再整備による人の流れやバリアフリー等の社会ニーズの変化や機運を捉えながら、整備の可能性を模索していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	事業化にあたり事業協力が不可欠な鉄道事業者との関係構築を図りつつ、情報収集を行っていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	鉄道事業者と協議を2回実施した。現在の三島駅南口再開発の進捗状況等について情報提供を行いつつ、南北自由通路整備の事業環境や課題等について意見交換を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き、駅周辺の再整備による人の流れやバリアフリー等の社会ニーズ等の変化や機運を捉えながら、鉄道事業者との情報交換を実施し、市民の願いや関係機関の協議にのせられるような整備の可能性を模索していく。市民要望の強い中央ルート案の整備には長期化が見込まれることから、粘り強く取り組んでいく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 三島駅南北自由 通路推進事業	1 関係機関協議	国・県・JR東海等との 協議回数	目標	2回					維持	
			実績	2回						
			達成状況	達成						

